

ボッチャ体験教室

郡上人権擁護委員協議会

ボッチャ体験教室が令和7年10月17日（金）郡上市の人権推進校「郡上市立川合小学校」で行われました。

ボッチャ協会の皆さんやボッチャの選手3名の方々が訪問され、5、6年生の児童を対象に体験教室が行われました。最初にボッチャの競技の進め方を教わり、実際にチームに分かれて試合にもチャレンジしました。



最初は、選手の方と先生達との模擬試合が行われ、ルールを学びました。「ボッチャの球は、重さ275gあります。本革で出来ているのでけっこう重いんだよ。」という協会の方からのお話に興味津々の子ども達。



さあ、実際に赤と青チームに分かれてボッチャの試合です。白い球を最初に投げます。次に青や赤のチームの球を白い球に近づくように投げるのですが、なかなか思うように投げることが出来ません。選手の方にアドバイスをもらいながら試合が進みます。中には上手に白いボールのすぐ横に投げることが出来た子もいます。飛び上がりながら喜んでいる子、友達に拍手する子など、どの子も一生懸命です。



どう投げれば相手の球より近くに投げられるか、選手の方からのアドバイスに耳を傾けます。



「相手の球にボールを当てるという方法もあるよ。」という選手の方からのアドバイスを聞きながら聞く子ども達。



「すごい。赤チーム頑張ったね。」ゲームが盛り上がるにつれて、選手の方と親しく話す子どもたちの姿も見られました。



高尾イザナ・ユウカ
人形町児童福祉センター

ゲームの最後には、選手の方と語る会が行われました。子どもたちは、「いつからやっていますか。」「何時間ぐらい練習するのですか？」等の質問をして選手の方達と交流を深めました。ボッチャへの理解が深まり、有意義な体験教室となりました。